

もりもり通信



山陰合同銀行の“森を守ろう”の取り組み

- 1 ごうぎんの役職員が実際に森林で汗をながし、森づくりに賛同する企業の輪を地域に広げる。
- 2 地方銀行の機能を活かした取り組みを川下(地方)から展開し、全国運動に広げる。



ごうぎん
希望の森

旭

植樹したクヌギの成長に感動し、 森林保全への貢献も実感!

2021
5.15

当日は雨が心配されましたが、皆の活動したいという思いが通じ、強風・気温上昇の中、無事に全国植樹祭記念植樹(40本)、下草刈り、竹林整備が実施できました。コロナ禍であり、消毒の徹底と距離を保つことに注意しながら活動しましたが、マスクの着用はやはり息切れ等少々苦しいものがありました。

しかし、1年半振りの会場では、2・3年前に植樹したクヌギの背丈ほどへの成長に感動し、森林保全に対する貢献も実感でき、心地よい汗がかけました。



私たち、三鎌士よ!

竹のすべり台も楽しいな!

う〜ん なかなかいい竹だ!

/ハイ、チーズ!

土は苗のごこまでですよ!



久しぶりの
活動で
嬉しいです!



この竹全部切るの?

竹馬作ってます!

竹が襲ってくるぞ〜!

活動概要(浜田市旭町 4.57ha)

【参加者】

役職員・家族 45名
行政・森林組合等の
皆さん 13名

さあ、行くあよ!



新入行員体談

浜田支店
玉木 圭祐

昨今、地球温暖化をはじめとする環境問題が重要視される中、今回の森林保全活動が、脱炭素化に繋がる環境問題の改善に与える影響は大きくないかも知れません。しかしこの活動を機に皆さんの環境に対する意識がより高くなり、積極的に活動に参加しようという思いが更に広がっていくことを願っています。

最後になりますが、全国で新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、感染予防対策を十分に行い、森林保全活動に取り組めたことを厚く御礼申し上げます。



ごうぎん
希望の森

三朝

シャクナゲや遊歩道の 周りがスッキリしました!

2021
5.29

当日は、薄曇りで程よい暑さの中での活動となりました。作業は、下草刈りと遊歩道の整備で、1年半ぶりの活動は皆が張り切って作業し予定より早く終わりました。植栽した町花「シャクナゲ」や遊歩道周りもスッキリと綺麗になり、久しぶりの達成感を味わいました。

松浦三朝町長も作業終了まで参加いただき、一緒に気持ちの良い汗をかきました。



どこまで行くんだろ?

ハイ、ここにいますよ!

ハイ、ポーズ!



私って遅い?



じゃあ、この木
持って帰るよ!



ハイ、敬礼ですね!



斜面では
こう刈るのよ!



あ〜、何か発見!



よござしよっと!



ここ、よく踏み固めてね!



ちょっと
鎌が危ないよ〜!

活動概要(東伯郡三朝町山田 2.Oha)

【参加者】

役職員・家族 51名

行政・森林組合の皆さん 12名

私が倉吉の
支店長です!



新入行員体験談

倉吉支店
小椋 美佳

新入行員として初めて参加させていただき、嬉しく思います。日々のルーティンの中でなかなかSDGsについて考えることがないですが、今回は森林を身近に感じましたし、森林保全や森の生態系について理解を深める貴重な機会となりました。豊かな自然と暮らしやすい街並みが融合するこの中部地区がこれからも愛され続け、持続可能な地域であって欲しいと思います。まずは地域の一員としての自覚と責任を持ち、今後でもできることから積極的に参加していきたいです。

「ごうぎん希望の森・智頭」が15年間の活動に幕を下ろしました!!

当行は、2006年8月 鳥取県「とっとり共生の森」育成支援事業に第1号の企業として参画し、同年10月21日 智頭町駒帰の民有林2.8haで当行初の活動がスタートしました。

智頭会場の実績

活動回数	18回
参加延人数	1,494人
植樹本数	5,500本
植樹樹種	トチ・山桜・コナラ・クヌギ・ケヤキ
森林教室	14回

思い出あれこれ

- 活動後のキノコ鍋が美味しかった
- 全6会場中、一番奥深く険しい山での作業
- 鹿被害防除ネットの設置・点検作業
- 前泊し、智頭町森林組合の方との懇親会
- 活動後に森林セラピー体験、慶長杉林・石谷家住宅見学などの催し



写真提供:鳥取県東部農林事務所 八頭事務所様



15年間で樹が
こんなに成長しました

15年間の活動が残したもの

1. 銀行という異色の業態が森林に感心をもったことで地元の方に感謝された。
2. 行員が森林に関心を持つきっかけになった。
3. 杉・ヒノキ伐採後は放置予定だった山の再生に繋がった。
4. 広葉樹を植えたことで、どんぐりが野生生物の餌となり、椎茸の原木にも使用できるようになったことで、SDGsに繋がる環境に配慮した活動となった。



感謝状贈呈式の模様(2021.6.19)

(左:森 地域振興部長 中:大谷 智頭町森林組合組合長
右:矢部 智頭町副町長)

私たちへの指導、山の管理で15年間お世話になった
智頭町森林組合様に感謝状を贈呈し、感謝の気持ちを
伝えました。

